

- d) ろ液とろ過残渣抽出液(超音波抽出)の合計値。検出下限値はろ液 0.00005 µg/L、ろ過残渣 0.0002 µg/L。
e) 溶存態濃度。

(4) 人に対するばく露量の推定（一日ばく露量の予測最大量）

一般環境大気、飲料水及び食物の実測値を用いて、人に対するばく露の推定を行った（表 2.2）。化学物質の人による一日ばく露量の算出に際しては、人の一日の呼吸量、飲水量及び食事をそれぞれ 15 m³、2 L 及び 2,000 g と仮定し、体重を 50 kg と仮定している。

表 2.2 各媒体中の濃度と一日ばく露量

	媒体	濃度	一日ばく露量
平均	大気 一般環境大気	0.000018 µg/m ³ 程度 (2004)	0.0000054 µg/kg/day 程度
	室内空気	データは得られなかった	データは得られなかった
	水質 飲料水	0.00097 µg/L 程度 (2002)	0.000039 µg/kg/day 程度
	地下水	限られた地域で 0.037 µg/L の報告がある (2006)	限られた地域で 0.0015 µg/kg/day の報告がある
	公共用水域・淡水	0.0027 µg/L 程度 (2005) (限られた地域で 0.67 µg/L 程度の報告がある (2006))	0.00011 µg/kg/day 程度 (限られた地域で 0.027 µg/kg/day 程度の報告がある)
	食物 土壌	0.000013 µg/g 程度 (2004) データは得られなかった	0.00052 µg/kg/day 程度 データは得られなかった
最大値	大気 一般環境大気	0.00003 µg/m ³ 程度 (2004)	0.000009 µg/kg/day 程度
	室内空気	データは得られなかった	データは得られなかった
	水質 飲料水	0.047 µg/L 程度 (2002)	0.0019 µg/kg/day 程度
	地下水	限られた地域で 0.14 µg/L の報告がある (2006)	限られた地域で 0.0056 µg/kg/day の報告がある
	公共用水域・淡水	0.037 µg/L 程度 (2003) (限られた地域で 11 µg/L 程度の報告がある (2006))	0.0015 µg/kg/day 程度 (限られた地域で 0.44 µg/kg/day 程度の報告がある)
	食物 土壌	0.00012 µg/g 程度 (2004) データは得られなかった	0.0048 µg/kg/day 程度 データは得られなかった

人の一日ばく露量の集計結果を表 2.3 に示す。

吸入ばく露の予測最大ばく露濃度は、一般環境大気から 0.00003 µg/m³ 程度となった。

経口ばく露の予測最大ばく露量は、飲料水及び食物のデータから算定すると 0.0067 µg/kg/day 程度であった。なお、仮に地下水及び食物のデータから算定した経口ばく露の予測最大ばく露量は 0.0104 µg/kg/day となった。

表 2.3 人の一日ばく露量

媒体		平均ばく露量 (µg/kg/day)	予測最大ばく露量 (µg/kg/day)
大気	一般環境大気	0.0000054	0.000009
	室内空気		
	飲料水	0.000039	0.0019